

青挑

田富中第2学年 学年通信

～青学年全員の挑戦譚～

22.8.26(Fri)

29日のテストは1学期より
自分を超えろ!!

文責：佐野 亮祐 (17)

3年生を超える2学期

～「当たり前」への感謝～

みんなはどんな夏休みを過ごしましたか。私は家族内でコロナ感染が起こり、その期間は非日常的な生活を強いられました。自宅で家族との完全隔離の生活。消毒を片手にシュッシュしながら、いち早い家族の回復を願いました。家族と囲む食卓も、一緒にテレビを見ながら笑い合う時間も、今日あったことをみんなと話すこともできない日々。今までの「当たり前」は本当に貴重なことだったのだと痛感しました。健康に過ごせることがありがたい、そんな「当たり前」にも改めて気づかされました。

また、メディアでも多く取り上げられた高校野球・仙台育英高校の監督のインタビューでの受け答えも心に残りました。

須江航監督は「(高校の) 入学どころか、おそらく中学校の卒業式もちゃんとできなくて、高校生活はなんというか、僕たち大人が過ごしてきた高校生活と全く違うんですが、青春ってやっぱり密なので、(行事など) そういうことは全部ダメダメだと言われて、活動していてもどこかでストップがかかって。どこかで止まってしまうような苦しい中で、本当に諦めないでやってくれた。でもそれをさせてくれたのは僕たちだけじゃなくて、やっぱり全国の高校生みんなが、本当によくやってくれた。例えば今日の下関国際さんもそうですが、大阪桐蔭さんとか、そういう目標になるチームがあったから、どんな時でも諦めないで、暗い中でも走っていった。本当にすべての高校生の努力の賜物で、ただただ僕たちが最後にここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらと思います。」(一部抜粋)



確かに、みんなが3年前から送っている生活は非日常的と言わざるを得ません。そんな中でも諦めずに、感染症対策をする中で目標に向かって高校生たちが本当に努力をし続けた。つまり、私たちはこれからも感染症対策は継続していく中で、少しずつ元通りの生活が送れるように私たち自身も努力をしていかなければならないこと、苦しい中でも目標に向かって努力をし続けることの大切さを伝えてもらったのだと思います。「当たり前」の日常は、私たちの努力によって継続できるものなのです。

2学年夏休み各教科からの課題

勝負の2学期がスタート！

いよいよ2学期がスタートとなります。

2学期は青雲祭に始まり、農林体験学習(職場体験)、後期評議会スタート、新人戦、中間テスト、生徒会選挙、期末テスト、そして自己診断テストと行事が盛りだくさんです。それぞれの行事に意味があります。そして、その行事ごとにひとつずつ3年生から田富中学校のバトンがみんなに託されていきます。

2年生の使命は「3年生を超えること」です。

すべての行事で3年生を超える、それがお世話になった3年生への一番の恩返しです。その行事の持つ意味を考えたしながら、自分自身と向き合い、仲間と高め合い、そして3年生を超える学期にするのです。

でもね、忘れてはいけないことがありますよ。勝負には日常の当たり前を当たり前にすることが絶対に必要ということ。その土台は1学期にみんなで築き上げてきました。爽やかなあいさつ、その場に合った行動をとること、周りを優先すること。その土台をステップに3年生への恩返しを、日常生活からやっていきましょう。すべては土台があってできること。まずは土台を再度確認し、2学期をスタートしましょう。夏休みの課題、全員提出が当たり前です。

2学期は2年生ぶるちやれ学年にとって勝負の学期です。それぞれの行事を通してみんなの心も身体も大きく成長することでしょう。自分に厳しく、みんなで高めていこう！青挑(成長)だ！



教科	課題内容	提出日	提出場所
5教科	①5科のキホンの夏 ※丸付け、名前を忘れずに！	8/29(月)	①担任の先生
国語	②読書感想文※別紙参照 ※名前を忘れずに！ ③漢字スキル13～18	8/26(金)	②担任の先生 ③学年職員室
社会	④歴史の板書を自分の歴史の授業ノートに写す	8/26(金)	④学年職員室
数学	⑤計算プリント集※丸付け、名前を忘れずに！	8/26(金)	⑤学年職員室
英語	⑥基礎単語50 ※丸付け、名前を忘れずに！	8/29(月)	⑥学年職員室
理科	⑦理科ワーク p.38～43※丸付け、名前を忘れずに！	8/26(金)	⑦学年職員室

すべてを
きちんと。